

令和5年7月3日

令和4年度相談実績数及び前年対比について

令和3年度

令和4年度

相談方法 ※実件数	電話	59	80
	来所	23	12
	訪問	1	1
	合計	83	93
	うち市内	78	86
	うち市外	5	7
相談者	介護支援専門員	10	21
	地域包括支援センター	13	18
	病院（MSW）	15	18
	訪問看護ステーション	-	10
	介護サービス事業所	26	7
	薬局	7	5
	病院（医師）	1	2
	病院（看護師）	1	2
	病院（事務他）	1	1
	薬品会社	0	1
	障がい福祉事業所	0	1
	診療所	1	0
	市民	5	3
	行政	3	3
相談内容	介護サービス・医療福祉制度	30	29
	在宅医療	18	27
	入院・転院	5	5
	施設入所	4	3
	外来受診	17	5
	医師との連携	10	6
	退院支援	5	5
	認知症	6	0
	精神疾患	1	0
	その他（MCS）	36	43

<分析結果と次年度の課題について>

令和4年度の相談実件数は93件となり、前年比で約112%と増加傾向である。相談者としては介護支援専門員・地域包括支援センター・医療ソーシャルワーカーからの相談が増加している。相談内容内訳としては、昨年に比べ在宅医療に関わる相談が多くなり、前年比の約150%であった。その他にMCSに関する相談が多くなっており前年比の約119%となっている。次年度の課題として、市内における当センターの周知度を高めるため各団体や事業所との連携を強化し、相談しやすい体制づくりを進める事、職員の資質向上に向け研修会等に参加し知識・視野の拡大に取り組んでいく。